


上尾特別支援学校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	児童生徒数	(男)122 (女)61	計183人
ホームページ	http://www.ageo-sh.spec.ed.jp/ <QRコード>					
アクセス	JR上尾駅より徒歩25分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒一人一人の障害特性を踏まえた教育を行っています。 高等部は、生徒の課題別に将来の生活を見越して、教育課程を3つに分け、一人一人に合った教育活動を行っています。 職業生活課程、社会生活課程、日常生活課程 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> 中学部は金曜日、高等部(夏休みなど)に部活動があります。 運動会は紅組と白組に分かれて対抗形式で実施しています。(本年度中止) 文化祭は全校一丸となってステージ発表や催し物の実施に取り組んでいます。 校外学習(社会体験学習、職場体験、校外宿泊学習、修学旅行)は、学部・学年で段階的に行い、社会性や経験の積み重ねを重視して実施しています。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 月例学校公開を年間8回実施する他、全学部を対象とした学校公開を年2回と学部別学校公開を各学部1回ずつ実施しています。 上尾市内の小学校と年4回、中学校と年3回、高等学校と年1回の交流及び共同学習を実施しています。 上尾市合同作品展に参加し、児童生徒の作品を出展しています。 「職業教育フェア」などで高等部作業製品の頒布活動を行い、「埼玉県高齢者・障害者ワークフェア」では高等部作業製品の展示を行っています。 P.T.A主催の「夏祭り」(7月土曜日)、「お楽しみ会」(12月土曜日)を実施しています。 地域事業所が文化祭に参加し、販売活動を行っています。 					
進路について	<p>高等部 企業就職は2割、施設などの利用が8割となっています。</p> <p>【企業就労】 清掃業、調理補助(食器洗浄等)、店舗小売業(品出し、接客等)、流通業(コンテナの洗浄等)、物流業(商品等の仕分け)など</p> <p>【福祉的就労】 上尾市、桶川市、さいたま市、鴻巣市の福祉施設を利用</p> <p>小学部・中学部 児童生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学しています。</p>					

(児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の状況)

お知らせ 活動や行事等は令和2年度当初の計画です。



ゆっぴー はっぴー

本校の特色

上尾市(一部地域を除く)、桶川市の2市を学区とする知的障害特別支援学校
 高等部教育課程複数化に伴い、学習集団編成、教材の工夫等、児童生徒一人一人の特性に応じた教育を実践
 各学部で近隣の小学校、中学校、高等学校との交流学习を実施

目指す学校像
 キャリア教育を推進し、
 豊かに生きる力を育てる学校

学校教育目標
 自立に向けた確かな力
 ～わかる・できる・つながる・ひらく～

- 1・2・3年 社会体験学習(交通機関利用等)
- 3年 夕涼み会
- 4・5年 社会体験学習(公共施設見学等)
校外宿泊学習(1泊2日)
- 6年 社会体験学習(公共施設見学等)
修学旅行(1泊2日)

小学部

- 小学部低学年では、日常生活の指導を充実させ、自分の身のまわりのことができる力を身につけます。
- 小学部高学年では、係活動や当番、お手伝い等を通して、他者を受け入れ集団で行動する力を養います。

【支援籍学習】

・実施希望者の特性に応じた授業内容を居住地校と相談の上実施し、交流を深めています。



【進路に関する学習】

- 中学部
- ・職場見学(2・3年)



高等部

- ・職場見学・校内実習
- ・産業現場等における実習(2・3年)

高等部

・高等部では生徒の実態に応じた「学習内容」や「学び方」により、3つの教育課程に分かれています。

職業生活課程

自ら判断して行動し、社会的自立を目指す

社会生活課程

社会生活への適応能力の獲得を目指す

日常生活課程

身辺自立、情緒の安定を目指す

- ・進路にあたっては、生徒本人の希望や特性に応じ現場実習や職業学習に取り組み、決定します。
- ・あいさつ・返事、報告・連絡・相談、時間を意識した行動など、卒業後に必要な態度の育成に力を入れ取り組んでいます。

- 1年 校外宿泊学習(1泊2日)
- 2年 校外宿泊学習(1泊2日)
社会体験学習(公共施設見学等)
- 3年 修学旅行(2泊3日)
社会体験学習(テーブルマナー等)